平成２７年１１月８日（日）

四季の森公園自然観察会「里山の紅葉」

NPO 法人四季の森里山研究会　担当：大塚、倉重、溝田、上野

今日は立冬。初めて冬の気配が現われてくる日だとか。冬の気配といえば、紅葉ですね。四季の森公園の紅葉はどこまで進んでいるでしょうか。ゆっくり散策して楽しみましょう。

・紅葉のしくみ

冬が近づくと全ての木が紅葉するでしょうか。どのような木が紅葉するのでしょうか？
紅葉のしくみは？　葉が落ちるしくみは？　では、紅葉の良し悪しを決める条件とは？
･･･日中の天気がいい、昼と夜の寒暖の差がある、適度な雨や水分があること。

・モミジとカエデ

モミジとは、秋に葉が赤や黄色に変色することやその変色した葉のことをいいます。カエデは「カエルの手」に似ている葉。植物分類上はカエデ科カエデ属に属する木のこと。カエデ属には葉が「カエルの手」に似ていないものもあります。

イロハモミジ	オオモミジ	コハウチワカエデ	イタヤカエデ	ハナノキ

・イチョウ

黄葉の大変きれいなイチョウですが、四季の森公園には、103 種の樹木があるのにどうして一本も見当たらないのでしょうか？　今日は、イチョウの葉を用意しました。皆さんどのようなことにお気付きでしょうか？　珍しい「お葉付イチョウ？？？」見たことありますか？

・紅葉しない落葉樹

ヤシャブシは紅葉せずに落葉します。落葉するぎりぎりまで長期間光合成を行い、紅葉する落葉樹よりも余分にエネルギーを生み出すことができます。葉に蓄えるのに使うエネルギー以上のものを光合成で得ている（捨てるより得るものがはるかに大きい）ようです。

☆公園では今、ケヤキ、コナラ、ヤマグワ、ヒメコウゾ、ニシキギ、ヌルデなど様々な黄葉や紅葉が見られます。他に、ヤマノイモ、オニドコロ、カラスウリの黄葉、ツワブキの黄色い花、タイアザミ、ツクバトリカブトの紫の花、ミゾソバ、シャクチリソバの白い花、サンシュユ、ガマズミの赤い果実、… などなど、様々な色の変化が楽しめます。

★　次回は１２月１３日（日）。テーマは『秋の名残りと冬支度』です。是非、ご参加ください。